

表1. モデルカリキュラム「幼児と健康」の全体目標、一般目標、到達目標（一般社団法人保育教諭養成課程研究会）

【全体目標】当該科目では、領域「健康」の指導に関する、幼児の心身の発達、基本的な生活習慣、安全な生活、運動発達などの専門的事項についての知識を身に付ける。

(1) 幼児の健康		本書の対応章	1章	2章	3章	4章	5章	6章	7章	8章	9章	10章	11章	12章	13章
			子どもの健康とは何か	からだの心身の発育発達	子どもの健康を維持するための生活スタ	子どもの遊びと健康～有酸素能力・学力の向上	子どもの肥満	子どもの遊びとメンタルヘルス	子どもの骨を強くする方法	子どもの遊び（身体活動）の奨励基準	子どもの体力と基本的動作を測定・評	健康を予測する子どもの握力	子どもの遊びと環境	子どもの遊びと安全	子どもの運動遊びの実践について
一般目標	(1) 幼児期の健康課題と健康の発達の意味を理解する。														
到達目標	1) 乳幼児期の心と体、運動発達などの健康課題を説明できる。	●は対応章		●		●	●	●	●			●	●	●	
	2) 健康の定義と乳幼児期の健康の意義を説明できる。		●			●	●	●	●			●			

(2) 体の諸機能の発達と生活習慣の形成

(2) 体の諸機能の発達と生活習慣の形成		本書の対応章	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			一般目標	幼児期の体の諸機能の発達と生活習慣の形成を理解する。											
到達目標	1) 乳幼児の体の発達の特徴を説明できる。	●は対応章		●		●	●		●		●	●			●
	2) 乳幼児の基本的な生活習慣の形成とその意義を説明できる。				●					●					

(3) 安全な生活と病気の予防

(3) 安全な生活と病気の予防		本書の対応章	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			一般目標	安全な生活と怪我や病気の予防を理解する。											
到達目標	1) 幼児の安全教育・健康管理に関する基本的な考え方を理解している。	●は対応章	●			●	●	●	●			●		●	
	2) 幼児期の怪我の特徴や病気の予防について説明できる。					●	●	●			●	●	●		
	3) 危険に関しリスクとハザードの違いと安全管理を理解している。													●	

(4) 幼児期の運動発達と身体活動

(4) 幼児期の運動発達と身体活動		本書の対応章	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			一般目標	幼児期の運動発達の特徴と意義を理解する。											
到達目標	1) 乳幼児期の運動発達の特徴を説明できる。	●は対応章		●						●	●				●
	2) 幼児期において多様な動きを獲得することの意義を理解している。														●
	3) 日常生活における幼児の動きの経験やその配慮など身体活動の在り方を説明できる。									●			●		●